

議 事 録

会議名	平成29年度第1回寒川町総合計画審議会
開催日時	平成29年7月14日（金） 午後2時30分から午後4時50分
開催場所	寒川町消防本部3階 講堂
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	<p>< 委員 > 黒沢善行、杉崎隆之、細川京三、山蔦紀一、藤井明男、太田良勝、深澤博史、千葉保雄、平本正子、島村繁、山本哲（会長）、大庭照人、小笠原チエ子 （欠席者） 鈴木宏文、鈴木仁、岩崎幸司、</p> <p>< 事務局 > 企画部長：深澤文武、企画政策課長：高橋陽一、同主幹：青木裕昭、同副主幹：吉田史、同主査：三澤忠広、同主任主事：山下道治、三澤功一、赤崎平</p> <p>< 事業担当課 > 施設再編課長：関根利和、同主査：杉崎圭太、同主任主事：佐糠仁</p> <p>※ 傍聴者1名</p>
議 題	<p>(1)会長の選出について (2)会長職務代理者の指定について (3)寒川町公共施設等総合管理計画について (4)寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画第3次実施計画（平成30年度～32年度）の策定について</p>
決定事項	<p>議題(1) 会長の選出について【山本哲委員】 議題(2) 会長職務代理者の選出について【細川京三委員】 議題(3) 寒川町公共施設等総合管理計画について 【事務局から内容説明し、委員から別添のとおり各種意見等あり】 議題(4) 寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画第3次実施計画（平成30年度～32年度）の策定について 【事務局から内容説明し、委員から別添のとおり各種意見等あり】</p>

公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	<p>○ 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員委嘱状交付 ・ 町長あいさつ （公務により町長欠席のため深澤企画部長が代読） ・ 委員自己紹介 <p>○ 議題（議事進行：会長の選出まで事務局）</p> <p>（事務局）議題(1)「会長の選出について」でございます。 会長の選出につきましては、寒川町総合計画審議会条例第5条の規定により、委員相互の互選によることとされていますが、互選の方法について、いかがしたらよろしいでしょうか。</p> <p>（杉崎委員）事務局としての考え方はありますでしょうか。</p> <p>（事務局）特に決まった考え方はございませんが、例年学識経験者として就任をお願いしております、神奈川県議会議員の方に会長職に就いていただいている状況がございます。</p> <p>（杉崎委員）そういった状況があるのであれば、このたびも県議にお願いしてはどうでしょうか。</p> <p>（事務局）ただいま例年の状況を踏まえて、山本県議にお願いしてはどうかとのご意見がありましたが、皆さまいかがでしょうか。</p> <p><「異議なし」の声></p> <p>（事務局）「異議なし」とのことですので、山本委員、よろしく願いいたします。会長が選出されましたので、ここで会長からご挨拶をお願いいたします。</p> <p>（山本会長）みなさんこんにちは。会長に山本でございます。みなさまのご協力のもと、2年間しっかりと進めていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。</p>		

(事務局) ありがとうございます。では、会長に、引き続き議事の進行をお願い致したいと思いますが、今後の進行につきまして会長と調整を行いますので、暫時休憩いたします。

<会長と事務局による議事進行の調整>

(事務局) それでは、休憩をといて、会議を再開いたします。

また、先程ご説明させていただきました、議事録承認委員につきましても山本会長をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

では、会長に今後の進行をお願いいたします。それでは、今後の進行を山本会長へお願いいたします。

(山本会長) それでは、早速ですが議題 (2) 「会長職務代理者の指定について」でございます。

会長職務代理者の選出につきましては、寒川町総合計画審議会条例第5条第3項の規定により、あらかじめ会長が指定するということになっておりますが、過去からの慣例で、町議会選出の委員をお願いしております。

今回、町議会から4人の委員が就任されております。町議会選出の委員で、ご相談をさせていただき、どなたかお一人選んでいただくということで、いかがでしょうか。

<「異議なし」>

(山本会長) それでは、町議会選出の委員の皆さんには、別室で、ご相談していただきまして、選出をお願いいたします。ここで暫時休憩いたします。

<町議会議員選出委員による協議>

(山本会長) それでは、休憩をときまして、会議を再開いたします。町議会の選出委員のうち、どなたか協議結果についてご報告いただけますか。

(杉崎委員) 細川委員に決まりました。

(山本会長) ありがとうございます。それでは、細川委員に会長職務代理者をお願いすることにいたします。細川委員、ご協力いただきますようよろ

しく願ひいたします。それでは、会長職務代理者が決まりましたので、一言ご挨拶を願ひいたします。

(細川会長職務代理) ただいま、皆様からご推薦、ご承認をいただき、会長職務代理者に就任することになりました細川京三でございます。何卒よろしく願ひいたします。

本審議会の運営につきましては、会長を補佐し円滑に進めてまいりたいと考えておりますので、委員の皆様のご協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。よろしく願ひいたします。

(山本会長) ありがとうございます。

それでは、引き続き議題を進めてまいります。議題(3) 寒川町公共施設等総合管理計画について事務局より説明をお願いします。

<事業担当課から寒川町公共施設等総合管理計画について説明>

(山本会長) 事務局からの説明が終わりました。皆様からご意見ご質問がありましたら、願ひいたします。

(千葉委員) 私が所属している自治連でも本計画の説明がありました。今後、地域集会所が学校に集約するということですが、学校は点在していますし、民家の少ないところにあり、そこまで出かけるのが大変だという声が自治連にきています。最終的には非常にいい案のように思いますが、地域集会所は、地域の核になっているものですので、もうちょっと自治会等の意見を聞いていただく必要はあるのではないのでしょうか。

また、現在の施設を維持するのは財政的に厳しいということですが、町がその財源を別口で確保できないのでしょうか。歳入では、総合計画や財政計画などに基づき、人口を増やすため、あるいは収入を増やすためにどうするのか。また、歳出については、町の中で比率が大きい人件費について、町は危機感を持ってやっているのか。人件費についても計画の中にあってしかるべきだろうというのが、私自身この1年間この計画を聞かせていただいて感じたところです。

(山本会長) 事務局、お願いします。

(事業担当課) ありがとうございます。2点ご質問とご意見をいただいたかと思ひます。まず1点目の地域集会所のあり方についてですが、確かに実際にご利用されている方の声をもっと深く丁寧に聞きかなければならないと思ひますので、今後、各自治会の方々等に、率直なご意見等をいただける機会を設けさせていただければと思ひております。その際はご協力いただければありがたいと思ひております。

2点目の財政計画に基づいて、こちらの総合管理計画をもっと精査したほうがいいのではないかというふうなお話かと思ひます。こちらは策定するにあたって、外部の策定委員会の委員の方々から財政予測については最悪を想定するようご意見をいただいているところです。楽観的な予想で計画を立てていて、いざ、悪化した形になって立ち行かなくなるということがないように財政のシミュレーションの中で人口推計などを、最悪の状況を想定してきたところです。

財政的に想定より上向けば他の行政サービスのほうに分配される、または、施設を減らすとしているところについても人口の最適な配置というのは、まずあるかと思ひますが、それにも見合った形の方針等も検討していくことになろうかと思ひます。

総合管理計画が40年間という長いスパンで考えている中で、社会情勢もかなり変わるとは思ひますので、タイミングを見ながら修正、見直しを図っていくものと思ひております。公共施設も必要があったから建設したと考えておりますので、なるべくその機能が維持できるような方法がないか考えておりますので、ご理解をいただければと思ひます。

(千葉委員) 反論するようですが、現在民間の会社は、倒産や大幅に事業を縮小するところもある。自治体の場合はそういうところがどうしても遅れる。今言ったように40年の計画をたった3年のところに戻ってきて、その範囲の中でやっていいのかと。

「資料番号11 財政状況について」を見ても、繰越金もどんどん減ってきているなどの状況を示すだけで、アイデアはまだ聞いていません。計画が40年間ありますから、という言い方はもう通用しないのではないかという印象を受けています。

(山本会長) 事務局、お願いします。

(事務局) ただいま、千葉委員からご指摘いただいた町の財政状況につきましてはご指摘いただいております、かなり厳しいところまできておりま

す。この後の議題で町の財政状況を改めてご説明させていただきますが、人件費や公債費の事務的経費は伸びてないのですが、高齢化により社会保障関係費が右肩上がり伸びていることと、公共施設の老朽化の対応、また田端西地区や新幹線新駅などの拠点的な整備の費用も想定すると歳出はかなり膨らんでいきます。一方、歳入については何か手を打たなければ予算そのものが組めないような状況でございます。よって、歳出は抑えていくとともに、歳入を増やすために、人口がなるべく減らないように総合戦略もあわせて進めていきます。

そうした財政状況や公共施設の問題を改めて町民の方々に知っていただきながら、行政側が提案をした上で、町民の方々のお考えを教えていただきながら乗り切っていくため、危機感を持って取り組んでいこうと考えています。

(山本会長) 千葉委員、よろしいでしょうか。

(千葉委員) 先走りまして申しわけありません。後も説明あるということでこちらに譲ります。

(太田委員) この総合管理計画は様々な角度で分析されてわかりやすいですし、よくできていると思います。これだけのものをつくれるのは相当なご努力であっただろうし、多くの方のご意見を聞いた上でつくられたと思いますが、総合計画や財政計画と常に整合をとっていなければあまり意味のないものになってしまいます。千葉委員のお話のとおりで、そういう視点でこれから直すところが出てきたら直しながらやっていくものだろうとは受けとめております。

(山本会長) ありがとうございます。そのほかはございますか。

(大庭委員) 総合計画審議会というのはどこの自治体でもそうだと思いますが、特に重要な審議会と認識しています。本日の会議について、町のホームページには載っていますが、広報には掲載されてない。総合計画は重要なものなので、広報にも掲載すべきだと思います。

また、今日は何を議論すればいいのですか。公共施設等の総合計画は、大きな問題ですが、何を審議するのですか。その後、第3次実施計画について説明があるようですが、今日は何を審議するのですか。

それから1年に2、3回本審議会があるようですが、それぞれ何を審議す

るのかをはっきり決めるべきだと思います。数年前にも総合計画審議委員務めましたが、何を審議するのか決めないで、みんな各人が思ったことを言っていて、その結果、総合計画がちゃんとできていたかという、必ずしもそうでないと思います。事務局として重要なところを伝えた上で、委員の方に意見を聞ければ効果的だと思います。

(山本会長) 事務局、お願いします。

(事務局) まず広報の掲載についてですが、総合計画審議会だけでなく、ほかの審議会等もお知らせすることとなっていますが、締め切りの関係で今回の広報には間に合いませんでした。次回は掲載したいと考えております。また、審議してほしいことについては、確かに曖昧な部分がありました。今年度につきましては、平成30年度から3年間の実施計画である、後期基本計画の第3次実施計画を策定する年度です。この実施計画の策定の進捗、内容等について、節目、節目でご説明をさせていただいて、ご意見をいただきながら反映をさせていきたいと考えております。

また、総合計画の実効性を担保する財政計画に大きな影響があるこの公共施設等総合管理計画についても内容や状況を改めてお話をさせていただいたということですので、ご理解いただければと思います。

(山本会長) そのほか、ございますか。なければ次に入らせていただきます。議題(4)寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画第3次実施計画(平成30年度～32年度)の策定について事務局より説明をお願いします。

<事務局から寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画第3次実施計画(平成30年度～32年度)の策定について説明>

(山本会長) ご意見、ご質問をお受けしたいと思います。

(太田委員) 資料1の経常収支比率が98.3%ということは、要するに硬直しているということですね。町が自由に使える予算というのは全体の2%もない。その中で、どうするかというと収入を増やして支出を減らすしかないわけですね。収入を増やすというときに1つにはこの資料の中でいくと人口が減っていくという部分については、まち・ひと・しごと創

生の総合戦略をやっていって、その中で移住促進だとか人口を増やそうとしているということですよね。

もう一つが、企業からの税収ですよね。それは、例えば資料5に記載されているように田端西地区で拠点整備を進め、企業が立地して税収が入れば、将来財源が確保できるということですよね。

ただ、それまでの間は投資が必要なので、田端の拠点整備では10億円を投資してそれ以上に収入を上げていかなければならない。元を取るためには、作戦や戦略が必要だなと感じました。

また、同じ資料5で先ほど話をいただいた総合管理計画で示す施設更新費用というのは、施設更新費用がかかりますという話ですか。わかりました。そうすると、田端西地区にできるだけ早く税収をもたらす企業を誘致できるかというところが、大きなポイントになると思います。私も県のセンターの職員ですので、県の様々な仕組みを使って少しでも早くそこが企業立地して税収を上げていくよう一緒になって進めたいと思います。よろしくをお願いします。

(山本会長) ありがとうございます。事務局から何かありますか。

(事務局) ありがとうございます。今、太田所長さんに言っていたように、財政状況は大変厳しい状況です。ただ、厳しいと言っているだけでは何なりませんので、今まで以上に税収を上げることもそうですし、国や県からの補助金や交付金を積極的に取りに行く姿勢を今まで以上に強めないといけないと思っています。

またすでに高い収納率がありますが、今まで以上に適正課税に努めて、収納率を維持しつつ、いかにお金をかけずに生産性を上げるかということも考えていく必要があります。

やはり個人よりも法人から税収のほうが大きいので、田端西地区にいかに優良な企業を早く誘致するか町を挙げてやっていきたいと考えていますので、神奈川県さんと足並みをそろえて、共に汗をかきながらやることが一番結果に結びつくと考えていますので、引き続きご協力いただけたらと考えております。

(事務局) 会長、補足をさせていただきます。

先ほど、千葉委員のからお話がありましたが、歳出については、正直すでに精査をされてきた内容で、これ以上削減は難しい部分もあると思います。そうした中、太田所長様よりお話いただいた、いかに歳入を上げてい

くかということが今後大きなテーマとなってきます。田端西地区についてすでに先行投資的に行っておりますが、ただここを開発するだけではなく、投資に見合った回収がいつできるのかということ把握しなければいけないとも考えています。県ではセレクト100といった制度の中で企業誘致について優遇措置などを用意していただいておりますので、県の皆様と協議をしていきたいと思っております。当然、産業労働局の皆様ともお話をしなければならぬと思っておりますので、その辺は全町挙げてしっかりと対応していくべきと考えています。

(太田委員) 一言だけいいですか。

(山本会長) はい、お願いします。

(太田委員) 県のセレクト100という産業誘致施策は、優遇税制などの支援がありますし、県は企業とのネットワークもあります。町がどうしたいか明確であれば、県と一緒にやれると思っております。

(山本会長) ありがとうございます。そのほか、ございますか。

(山蔦委員) 町長の任期があと2年ですが、任期を超えた計画をつくるということは、町長が責任を持ってないと思っております。皆さんご存じのとおり市町村で総合計画をつくる義務がなくなりました。最近の動きを見ると、町長の任期以上にわたるこういう計画は立てない流れがあり、藤沢市はそうしています。私が調べたところ、県もそうになっています。

首長になったら任期に合わせて4年間の計画を立て、計画の責任を持つ。その後は次の首長へバトンタッチするようにしないと無責任な計画が出てきてしまう。

よって、この実施計画は3年ではなく2年で切るべきだと思いますのでぜひ検討してください。3年、4年、5年と勝手に役所がつくって、それが正しいような資料をくっつけて出してきても、世間の流れとちょっと離れているという感じがします。

また、長々と説明がありましたが、この寒川町総合計画基本計画施策評価一覧の、例えば第1章「快適でにぎわいのあるまちづくり」の第1節「連携を考えた交通環境の整備を進めます」となって、その下の2項には「交通網の整備」とあって、その指標としてJR相模線3駅の乗客数を32年度の目標値11万人。年間11万人だったものを29年の見込みが、11

万30人が11万12人になっています。たった18人増えるのですよ。これで達成率100%だということになるとすると、こういう表をいくらつくっても、住民の要望とか願いとかと意味がちょっとずれているような気がします。

ただ資料をつくるためにやっているような感じがして。こういうものを改廃する考えはありませんか。もうずっと続けているので、今までどおり続けるという考えもあるでしょうが、それではあまり建設的ではない。

また、寒川は学力が低いということをご存じでしょうが、非常に多くの町民が学力向上を願っているのに、学力の向上についての対策はどこにも入っていないですね。家庭学習を増やすとありますが、それはいくらやったら、教育長の言っているのと違うのでね。教育振興基本計画にも学力の向上は載っているわけですよ。ここには載っていない。教育長はもう県の平均値まで上げると言っているわけですよ。これは相当の覚悟で言っているはずなので、これがここから抜けているというのはちょっとおかしい。

それから相模線の複線化や田端の開発は入っていますが、進捗率がゼロになっています。一般には、総合計画ではなくて、こういうのはプロジェクトとして別枠で立てて、ある程度長期で見るとというような形が普通の市町村だと思います。

それから、多くの町民は行政改革が必要と考えていますが、ここには入っていません。

それから、お財布を無視して優先度を出しているような感じがしますが、必ず何かやろうと思うとお金が必要です。費用対効果が悪い事業は優先度を下げるべきですが、それが全然ここに勘案されてないと考えると、このアンケートを何のためにやったか、ということから問題になると思います。アンケートの設問が本当に町はこれからよくなると思うことからずれているのではないかという感じがします。昔つくったので、今言われても困ると言うかもしれませんけど、確かにそういうアンケートはきちんと系列をおいて、何年置きにとるべきということもあるけれどもこれで第3次実施計画を導き出すというのは無理があるだろうという感じがします。

問題点として3つ挙げておきます。説明が長かったので。時間がないかもしれませんが、回答をお願いしたいと思います。

(山本会長) 事務局、お願いします。

(事務局) まず、町長の任期と計画期間のずれについて、山蔦委員さんからは

何度も同様のご質問を受けており、その都度お答えさせていただいているところでございますが、寒川町総合計画後期基本計画をつくる際、平成23年6月の議会で計画期間も含めて議決をいただいています。先ほど説明したとおり、実施計画の期間について前期が5年であったものを現在は3年に短縮しており、その時勢をとらえて、従来から行っている内容を改善しながら進めている状況は、ご理解いただきたいと思います。

ただ、今後、この総合計画は32年度までですので、33年度から新しい計画を策定する際は、ご指摘いただいている内容も踏まえて進めていきたいと思っております。

また、学力の向上については、資料番号8の裏面に4章の2節の2項のところに学校教育の推進として、基礎力定着度確認問題の正答率を指標とし、この目標に到達できるように進めております。

また、まち・ひと・しごと創生総合戦略でも学力の向上に向けた指標を設定しており、町の魅力を上げていくために、学力向上は必要であると認識をしておりますので、ご理解いただければと思います。

それから、費用対効果ですとか行政改革の関係でございますが、今現在の進めている後期基本計画の中では、この資料番号8の0章「基本姿勢」3項目に「地方分権の推進と自律的な行財政運営」があり、行革の関係なども盛り込んだ内容です。現在、行政改革プランを総合計画とは別に作成していますが、町の最上位計画である総合計画の中で一元的に進行管理をしていくことが、町民の方にとってもわかりやすいと考え、この第3次実施計画が始まる30年度から行革の考え方も総合計画の中に反映をさせていただきますので、行政改革を進める上で指標の見直しは図っていきたく思っております。

また、相模線の乗降客数の指標についてご指摘いただきましたが、一度設定したから絶対見直さないということではなく、明かに見直す必要があれば見直してまいります。

(山蔦委員) ありがとうございます。

ただ、この計画期間については、町長の責任ですので町長の意見を聞いてください。私がやめても、後は責任を持たないと言われたら、できないわけですね。これは町長の判断でなければならぬので町長の意見もはっきり聞かせてください。

それから、学力についてはアンケートにないですね。

(事務局) 学力はないです。

(山蔦委員) 大事なことがアンケートから抜けていると思うのですよ。そういうものが何かあるということをお私、指摘したのですよ。だからアンケートを後生大事にやるのではなくて、実際に町民が今、何を問題だと思っているかをもう1回調べ直してください。こんなたくさんの項目は要らないと思います。せいぜいみんな言っているのは10個ぐらいだと思いますよ。もっと大事なものを10個と決めれば、こんなものあんまり出てこないと思います。

それから住民が考えているのは、千葉さんもさっきおっしゃいましたし大庭さんもおっしゃいましたけど、町が一生懸命努力して、どうしてもこれだけお金が足りないという、その前段の説明がないようなものですね。努力したのですかと思えます。さらさら、さらさらっというって、これだけお金足りないといっちゃうと、住民は何だ、役場だけかわいくなって変な事業をどんどん減らそうと考えているのかと思っちゃうと思うのですよ。だからその説明がたっぷりなければならない。今、30分以上説明を受けましたが、そのうちの10%は出てこない。20%はそういう話をしてほしいと思います。

また、先ほど、公共交通は目標を見直すということですがけれども、あまり桶屋がもうかるように延々とここにつなげるようなものはできるだけ省いて、予算でやれることは予算でやればいいのですから、何も大きな総合計画の中へ無理やり入れることはないと思うようなものは全部省いていって少しスリム化して、人件費の削減のことも頭に入れながら費用対効果を考えて計画をつくるということも考えていただきたいと思えます。ほかにありますけれども、時間がかかりなようなので、また別の機会に議会を通して話します。

(山本会長) 事務局、お願いします。

(事務局) 計画期間については、議決いただいております。当然議会に提案するに当たっては町長として提案しておりますので、私の個人的な考え方を申し上げたわけではなく、町長としても同じ考え方になるということでございます。

ただ、私が申し上げたいのは、現在はそういう形で議決をいただいた上で進めていることございまして、新しくつくるときにはそういった意見も踏まえてまた新たに計画期間も含めて一番正しいやり方でやっていくということをお申し上げた次第です。

また、アンケートについては、財政状況のお話が足りないのではないかと
いうことでしょうか。

(山蔦委員) 住民が望んでいることをアンケートでとったほうがちゃんとした
計画をつくる基礎になりますよということです。それから、もう一つ、最
後は町が一生懸命真剣になって財源を生む努力をしたという話がやけに
少ないような気がしたので、ちょっと質問しただけです。

(事務局) ありがとうございます。私の理解が足りず申しわけございませんで
した。

当然、これから住民の方へこういった財政状況をお知らせしていくという
機会も設けたいと思ってございます。その主たる目的は、今、ご指摘いた
だいたように財政状況や町の努力を知っていただくということです。共通
の認識を持っていただいて、町が進んでいく道が住民の方にとって望まし
い方向なのか確認していきたいと考えております。本日の説明について
は、時間の配分上、町が行っている財源を生む努力という部分が短くなっ
てしまったという状況がありますけれども、そういったことが必要だとい
うことは十分認識しておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。
それから最後になりましたが、学力の向上について、アンケートからは十
分でないところもあったかと思ひます。ただ、「まち・ひと・しごと総合
戦略」をつくるときには、主要意見の中でも学力の高い町になってほしい
という保護者の方のご意見も非常に多いということも踏まえまして、総合
戦略の柱の1つとしておりますので、引き続き学力の向上に向けて一丸と
なつて取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしくお願ひしたい
と思ひます。

以上でございます。

(山蔦委員) ぜひ計画の中へそれを入れていただきたいと思ひます。できたら、
藤沢市を参考にしてください。藤沢市は市長任期に合わせて4年の計画し
かつかつていません。それからプロジェクトは総合計画から外していま
す。大きなテーマはプロジェクトとして総合計画とは別枠で議会承認をと
つています。そういう形にして、何でもかんでも総合計画に入れていない
ので、そういうことを参考にして進めていただきたいと思ひます。

(事務局) 今、山蔦委員から財政について町の努力が見えないということですが、
先ほど申し上げたとおり、時間の関係上申し上げることができなかつ

た部分もございます。ただ、資料番号11「寒川町の財政状況」の3ページの4と5、特に5でございしますが、ここに歳入と概算要求された歳出の乖離額をお示ししております。下から伸びている棒グラフが実際の乖離額で、29年度は10億円弱とお示ししています。このように毎年、各担当課が実施したい事業にかかる歳出と、歳入の乖離額が生じ、各事業の必要性も十分わかった上で、といいますか努力をしながら歳入に合わせていくという部分においては、努力だと私どもは感じております。

またその上の財政調整基金の話もそうですが、棒グラフが当初予算に財政調整基金から繰り入れている額になりますけれども、ここにつきましてもやはり町民の皆様へのニーズにできるだけ答えようという意味があって、財政調整基金から繰り入れをして、それを行政サービスに結びつけていくという部分もございしますので、そこは我々の行政のほうの努力だということもご理解いただければと思います。

(千葉委員) ちょっと関連でいいですか。

今の資料の3に扶助費が増えていることや、事業を非常に絞り込んでいることが記載されています。だからその努力はわかりますが、この中に、特に人件費、公債費というあたりが一応絞り込んでいるから、努力しているのだということだと思います。そういうところについては、なたを振るっていますということですが、先ほどある企業の例を出しましたが、民間の場合には事業が厳しくなったらそれを支える人間のほうも減らしても、事業を存続させるという考え方があるわけですね。ですから、結局は事業費を削るとするのは1つの大きな目標ですけれども、事業を削るといふことのほかに人件費とあえて言っていいいでしょう、なかなか手をつけられないものですが、そういうところへも手は入れていますよということ町民はかなり見ているのではないかと思うのです。ですからそのところへの、迫力を示していただかないと、今の件についてはご納得いただけないと思います。また、その部分と関連して、最初に大庭さんが言われましたけれども、この審議会にどこまで論議してほしいのでしょうか。これからの日程も含めて、そこのところもちょっとつけ加えてお話をいただいて、次回以降に心構えをしたいと思います。

(事務局) ご意見ありがとうございました。確かに住民サービスを切って人件費はどうするのだという話も十分わかります。我々としてもこうした中でこの人件費というのはどうするのかということをも十分議論していかなければならないことと考えております。

ただ、一方では公務員というのは基本的に人事院勧告というものがありますので、その勧告をどう受けとめるかです。過去、法人町民税がいきなり落ちたときに、緊急財政ということで職員の給与をカットしたことがございました。やはり単に行政サービスの削減というところだけではなく、全体的なバランスを考えながらやらなければならないことだと思っておりますし、その辺の人事院勧告や近隣均衡、そういったものを踏まえながら町として適正な人事給与制度がどこにあるのか模索をしていきたいと思っております。

また、人事給与の公表をしておりますが、寒川町と類似団体の職員数を比較すると圧倒的に少ない状況でありまして、基本的には人件費比率は抑えられているとは思っております。今後住民の方とお話しする中で、ご納得いただけるような形でお示ししなければならないので、全体のバランスの中でこういったご説明をしていきたいと思っております。よろしく願います。

(山本会長) そのほか、ございますか。ないようであれば、議題(4)の内容につきましては、この程度でとさせていただきますと思います。

続きまして、5の「その他」です。事務局からありましたら願います。

(事務局) それでは事務局から、次回の日程についてお知らせをさせていただきます。次回の想定は現在11月中旬ごろを目途に開催したいと考えております。また、その内容につきましては、また今後詰めていく形になりますけれども、本日、千葉委員さんからもご意見いただきましたとおり、具体的にこの審議会の中でこういったものを議論してほしいのかというのを明確にしたいと思っておりますので、よろしく願います。

また詳細が決まりましたらご連絡をさせていただきます。よろしく願います。

(山本会長) 今、事務局からお話ございましたけれども、委員の皆様から何かございましたら。よろしいでしょうか。

本日、議事を進めている中で、事務局からの説明が長いところもありますので、今後工夫が必要と感じますので、ぜひご検討いただきたいと思えます。また、任期の2年間の中で、本審議会が何回か開催されるのかご提示する必要があると思えますし、本審議会でも議論していただきたいことを明確に示していただけるとありがたいと思えますので、よろしく願います。

その他、意見がなければ、5「その他」を終了します。本日は皆様のご協

	<p>力まことにありがとうございました。それでは、進行を事務局にお返ししたいと思います。</p> <p>(事務局) いろいろご議論ありがとうございました。本日はほんとうにお忙しいところを長時間にわたりましてご審議いただき、誠にありがとうございました。会長をはじめとする委員の皆様のご協力に感謝を申し上げます。また、本日いただきました貴重なご意見、ご提言をしっかりと踏まえまして財源確保という大きな課題を抱えている中ではございますが、今後の第3次実施計画の策定作業を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>それではこれもちまして平成29年度第1回寒川町総合計画審議会を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。</p> <p>○閉会</p>
<p>配付資料</p>	<p>資料番号1 寒川町公共施設等総合管理計画 概要版</p> <p>資料番号2 3つの柱による計画策定の概要</p> <p>資料番号3 3つの柱による提案、提言、立案されたものの相違点</p> <p>資料番号4 寒川町公共施設等総合管理計画</p> <p>資料番号5 寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画第3次実施計画（平成30年度～平成32年度）の策定について</p> <p>資料番号6 第2次実施計画体系図</p> <p>資料番号7 「計画事業費」及び「財政計画」策定スケジュール</p> <p>資料番号8 平成29年度 寒川町総合計画後期基本計画 施策評価（H27・H28実施事業分）結果一覧【速報版】</p> <p>資料番号9 寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画第3次実施計画策定アンケート調査結果報告書（案）</p> <p>資料番号9-1 寒川町の取り組みに関するアンケート協力をお願い</p> <p>資料番号9-2 アンケート調査票</p> <p>資料番号10 アンケート調査結果の概要</p> <p>資料番号11 寒川町の財政状況について</p> <p>資料番号12 事業の優先度判定の考え方</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>山本 哲（平成29年 月 日確定）</p>